

プロセス2 意識を高める(学ぶ)

【行動計画P. 5～7】

項目	事業名	担当課	(1)令和6年度実施状況			(2)目標指標の状況		
			取組内容	協働の相手	事業の評価	基準値 (R3)	目標値 (R9)	現状値 (R6)
				①～⑦				
(1)情報交換の「場」 をつくる	地域活動・市民活動交流会	市民協働推進課	市民活動センターにおける以下の事業において、参加した方と市民活動団体との交流の機会を作ることができた。 うるるトーク、若者の社会参加促進事業、うるるフェスタ、市民活動スキルアップ講座、協働のつどい	①②③④⑤⑥⑦	A	交流会参加者数 157人	交流会参加者数 200人	交流会参加者数 728人
	市民活動センターの運営	市民協働推進課	うるるのまちポスターコンクールを実施し市民活動センターの存在や愛称うるるの浸透を目指し利用促進を図った。	①②③④⑤	B	センター利用者数 1,774人	センター利用者数 3,000人	センター利用者数 2,851人
	結婚サポートセンターの設置運営	市民協働推進課	結婚サポートセンターの運営 縁結び事業・とちぎ結婚支援事業の実施 サポーターの情報交換の場の提供	①⑦	A	サポーター会議の実施 実施	サポーター会議の実施 充実	サポーター会議の実施 実施
	消費生活と環境展→消費生活展とうるる協働のつどい	生活課→交通防犯課	2024年度那須塩原市「消費生活展とうるる協働のつどい」として以下を開催した。 ○メインイベント(参加団体:12団体) ・2024年度那須塩原市「消費生活展とうるる協働のつどい」(まちなか交流センター) ・参加団体12団体	②	C	来場者数 540人	来場者数 594人	来場者数 534人

(1)情報交換の「場」 をつくる	なすしおばらまなび博覧会	生涯学習課	宇都宮共和大学那須キャンパスを会場に、2日間実施。	①②⑤⑥	A	満足度 未実施	満足度 68%	満足度 83%
	貸館による市民活動支援	公民館	貸館件数は23,067件、利用者数は270,530人であった。また、オンライン予約システム導入により貸館の利便性向上を図った。	①②③④⑤ ⑥⑦	B	公民館施設 利用者数 144千人	公民館施設 利用者数 420千人	公民館施設 利用者数 270千人
	家庭教育支援事業	公民館	全ての公民館において、各地区内の親子を対象とした家庭教育に関する講座の開催するなど、各公民館に配置している社会教育指導員が中心となり様々な事業を展開できた。	①⑤⑦	A	参加者数 4,584人	参加者数 10,000人	参加者数 6,444人
	ひよこの会(託児ボランティアの活用)	三島公民館	参加対象および定員を講座初回時(6月)に1歳以上の未就園乳幼児を持つ市内在住の親子12組とし、全11回(内2回台風により中止)の講座(育児学習・親子活動・観劇・ミニコンサート・ものづくり)を実施した。	②⑦	C	延べ参加者 数 200人	延べ参加者 数 400人	延べ参加者 数 267人

(2)「協働」を体験する仕組みをつくる	協働事例集の作成・配布	市民協働推進課	・市民活動センターを介した協働の事例をFacebookで紹介した。 ・市民提案型協働のまちづくり支援事業補助金を活用した団体による、広く市民に向けた活動報告会を開催した。	①②③④⑤ ⑥⑦	B	事例紹介件数 -	事例紹介件数 7件	事例紹介件数 5件
(3)人材を活用する仕組みをつくる	各種審議会等委員への市民の登用	市民協働推進課	審議会・委員会等における公募による委員数66名	①	A	市民登用人数 50人	市民登用人数 60人	市民登用人数 50人
	女性の人材登録制度	市民協働推進課	登録者数:16名(令和7年3月31日時点)	①	C	周知・促進 実施	周知・促進 充実	周知・促進 実施
	統計調査員確保対策事業	デジタル推進課 一企画政策課	登録者数:178名(令和7年3月31日時点)	①	A	統計調査員 希望者数 142人	統計調査員 希望者数 160人	統計調査員 希望者数 178人
	生涯現役応援体制構築事業	高齢福祉課	・ポスター等でサポーター募集の周知を行った。	①	D	サポーター 数 2人	サポーター 数 3人	サポーター 数 0人
	生涯学習出前講座(市民編)	生涯学習課	・登録数43講座 ・延べ実施回数 20回 ・延べ利用者数 532人	①②⑤	A	利用件数 3件	利用件数 15件	利用件数 19件